

CSRレポート 2016

Corporate Social Responsibility Report

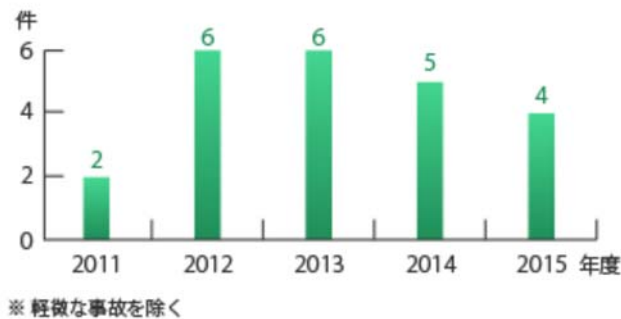
PDF版



データ編 安全関連データ

- ▶ 保安事故件数（三菱化学グループ）
- ▶ 休業度数率/災害強度率
- ▶ 休業労災分類（三菱化学グループ）
- ▶ 特定保健指導階層化割合（三菱化学）
- ▶ 病気欠勤日数（三菱化学所属2015年度）
- ▶ 保安安全に関わる投資（三菱化学）

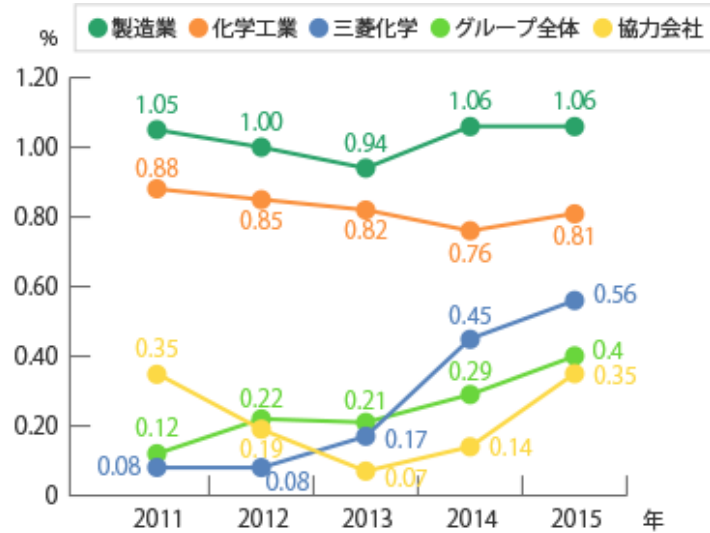
● 保安事故件数（三菱化学グループ）



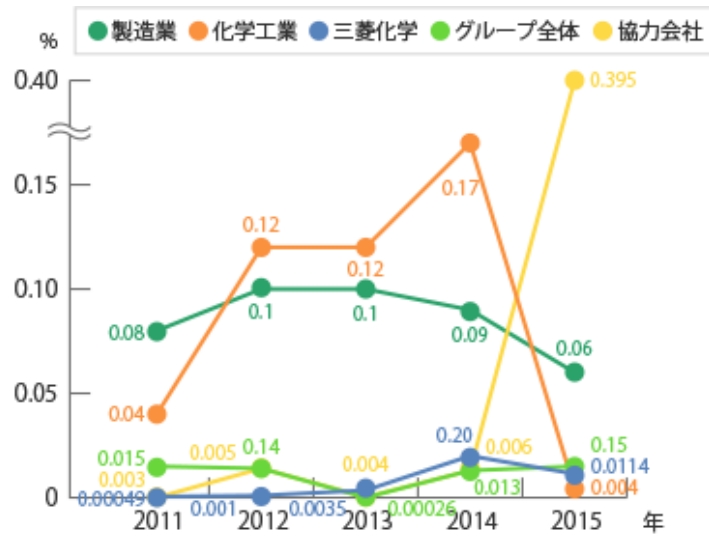
▶ 詳細は保安防災ページへ

● 休業度数率/災害強度率

1) 休業度数率

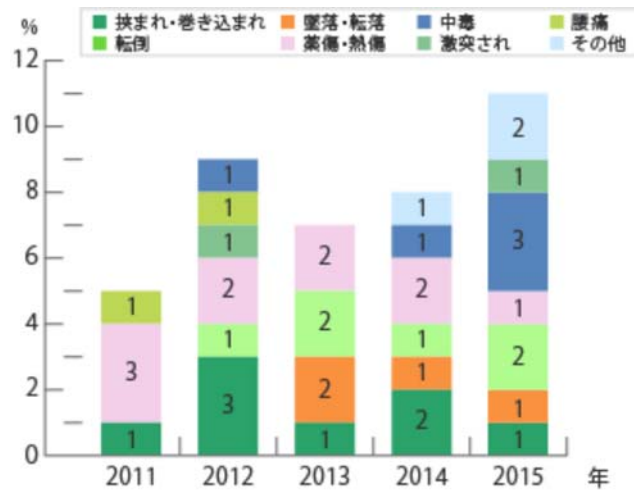


2) 休業災害強度率

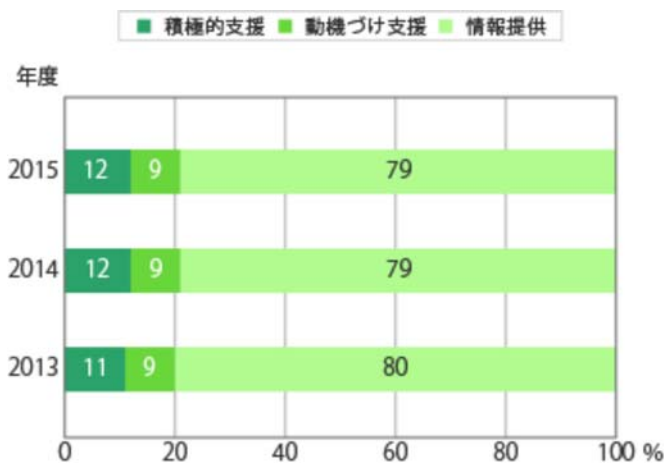


▶ 詳細は労働安全衛生ページへ

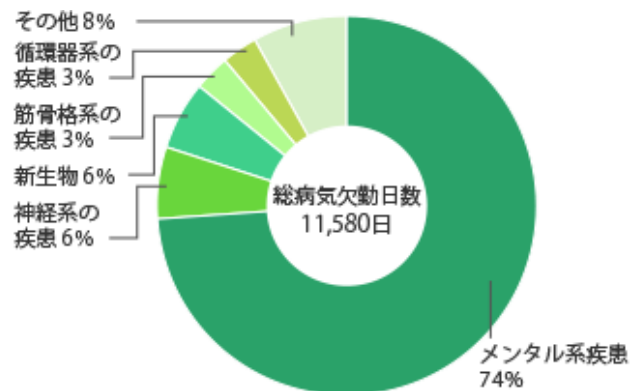
● 休業労災分類 (三菱化学グループ)



● 特定保健指導階層化割合 (三菱化学)



● 病気欠勤日数 (三菱化学所属2015年度)



※ 2015年度より集計範囲を変更

▶ 詳細は労働安全衛生ページへ

● 保安安全に関わる投資（三菱化学）

百万円

保安・安全コスト		2014	2015
分類	主な実施項目	投資額	
保安・安全に関わる法対応コスト	地震対策、防消火設備新設および維持管理、法定検査 他	1,202	1,119
保安・安全に関わるリスクマネジメントの自主対応コスト	製造設備の安全強化、保安・安全に関わる修繕費、保安用窒素購入 他	6,570	9,446
管理活動における保安安全コスト	保安・安全対策組織運用	524	623
合計		8,296	11,190

データ編 環境関連データ

- ▶ 大気・水の汚染防止
- ▶ 全リン/全窒素排出量
- ▶ 水使用量（海水除く）
- ▶ エネルギー使用量（三菱化学）
- ▶ 温室効果ガス排出量
- ▶ 温暖化5ガス排出量（三菱化学グループ）
- ▶ 輸送におけるエネルギー消費原単位削減実績（三菱化学）
- ▶ 2015年度 輸送手段別輸送量の構成（三菱化学）
- ▶ PRTR法対象物質の排出量
- ▶ VOC（揮発性有機化合物）排出量
- ▶ 産業廃棄物排出量とリサイクル率
- ▶ 最終埋立処分量と最終埋立処分率（三菱化学グループ）
- ▶ 廃棄物処理フロー（一過性建設系廃棄物含む）
- ▶ マテリアルフロー（三菱化学）
- ▶ 環境に関わる投資と費用（三菱化学）
- ▶ 海外三菱化学グループにおける大気・水の汚染防止
- ▶ 海外三菱化学グループにおける水使用量（海水除く）
- ▶ 海外三菱化学グループにおける産業廃棄物発生量

● 大気・水の汚染防止

NOx排出量



SOx排出量



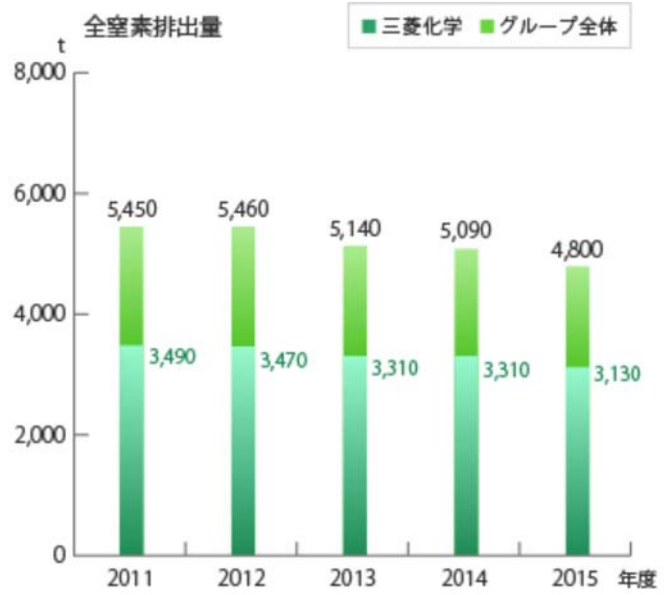
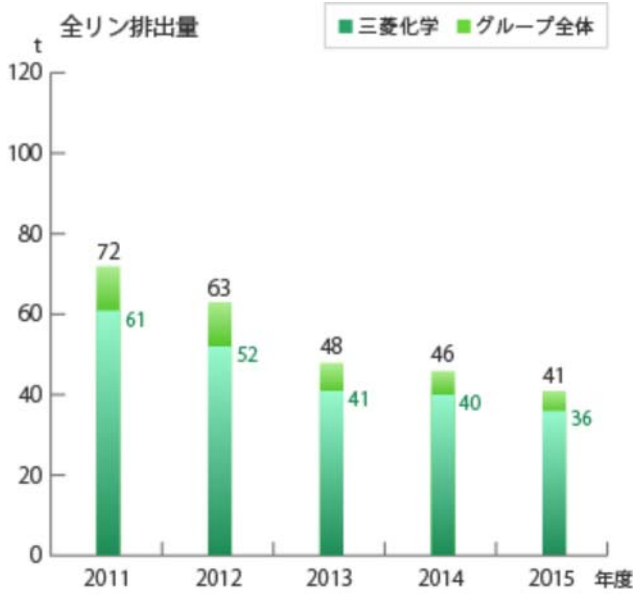
ばいじん排出量



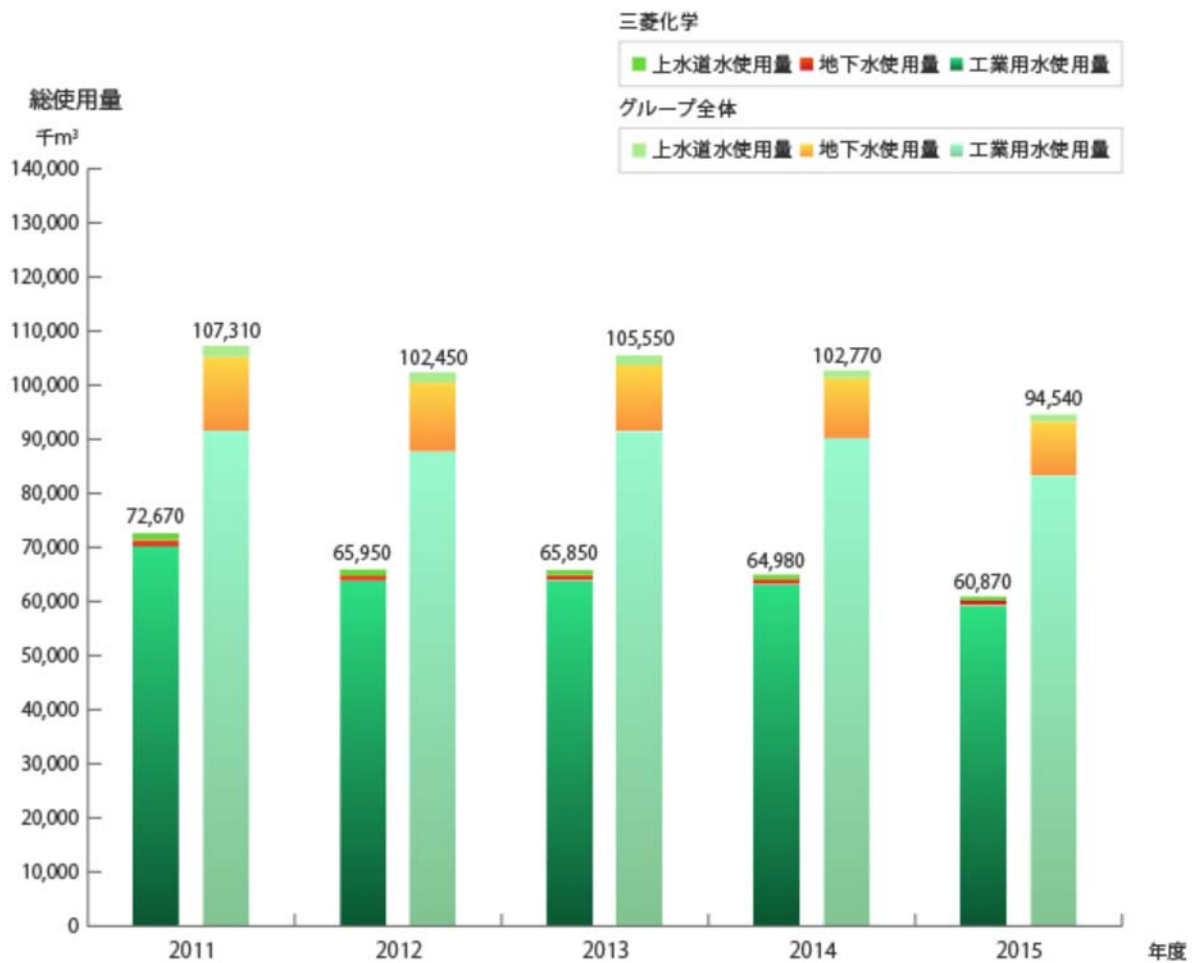
COD排出量



● 全リン/全窒素排出量



● 水使用量 (海水除く)



● 水使用量の内訳（三菱化学）

千m³

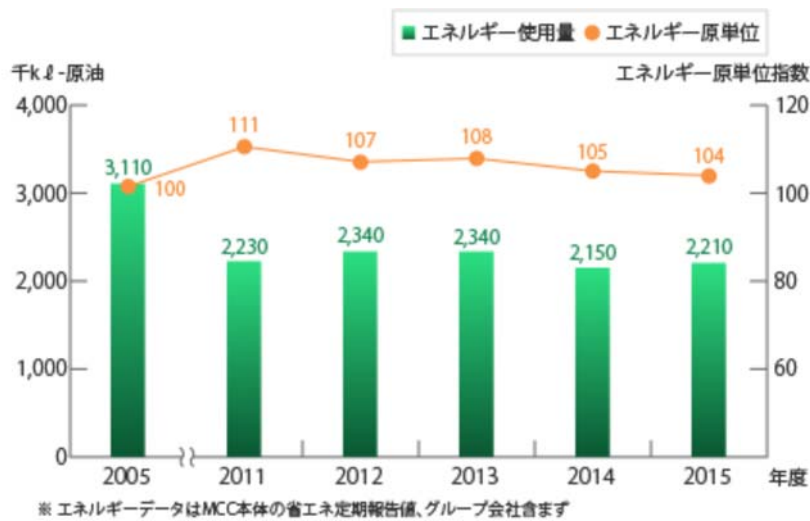
	2011	2012	2013	2014	2015
総使用量	72,670	65,950	65,850	64,980	60,870
上水道水使用量	1,220	1,110	930	820	660
地下水使用量	1,220	1,000	1,000	970	950
工業用水使用量	70,230	63,840	63,920	63,200	59,260

● 水使用量の内訳（グループ全体）

千m³

	2011	2012	2013	2014	2015
総使用量	107,310	102,450	105,550	102,770	94,540
上水道水使用量	1,980	1,900	1,750	1,370	1,210
地下水使用量	13,720	12,770	12,260	11,150	10,030
工業用水使用量	91,610	87,780	91,540	90,250	83,300

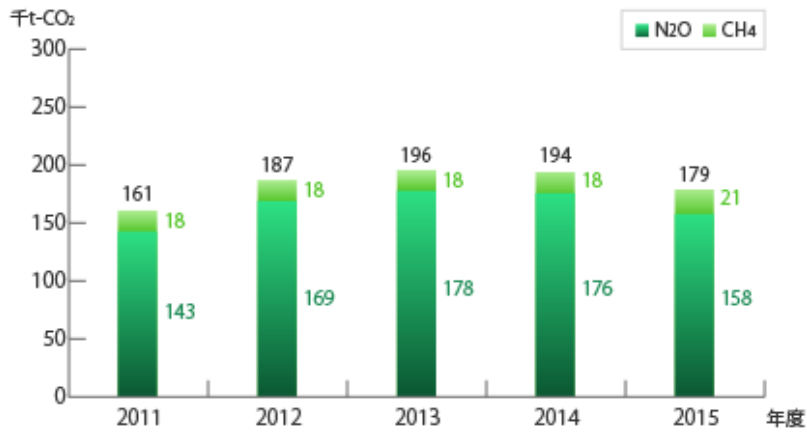
● エネルギー使用量（三菱化学）



● 温室効果ガス排出量



● 温暖化5ガス※排出量（三菱化学グループ）



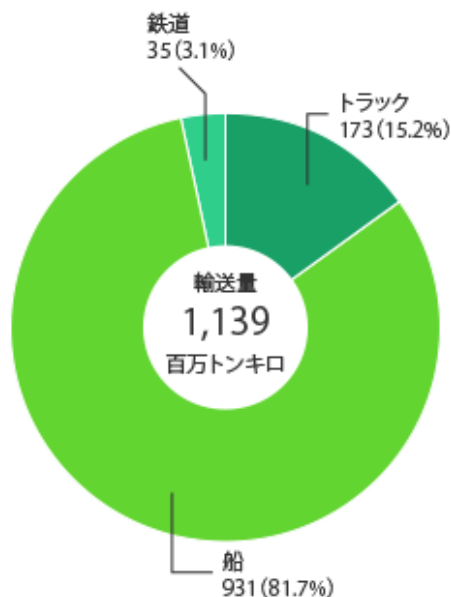
※ 5ガス: メタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)、ハイドロフルオロカーボン(HFC)、パーフルオロカーボン(PFC)、六フッ化硫黄(SF₆)。
但し、HFC、PFC、SF₆については、温対法報告義務未済の排出量であり、集計に含めておりません。

● 輸送におけるエネルギー消費原単位削減実績（三菱化学）

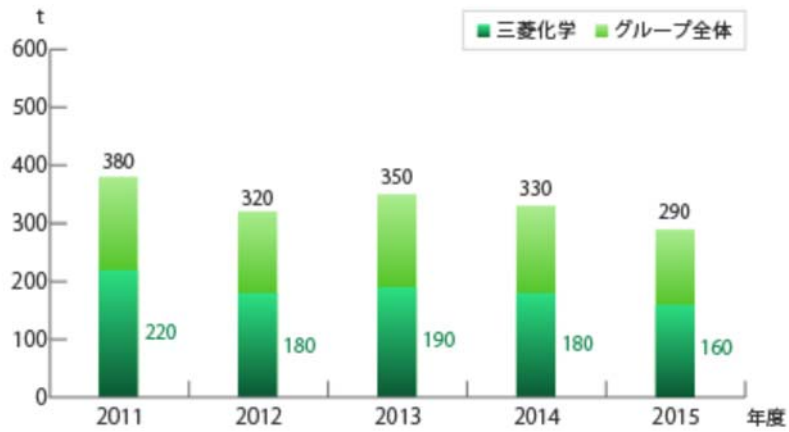
年度		2011	2012	2013	2014	2015
エネルギー使用量	GJ	716,823	725,407	756,777	780,237	770,630
燃料使用量 (原油換算)	Kℓ	18,494	18,716	19,525	20,130	19,880
輸送量	百万トンキロ	1,023	1,076	1,132	1,134	1,139
CO ₂ 排出量	t-CO ₂	49,500	50,100 ↑1%増	52,300 ↑4%増	53,900 ↑3%増	53,300 ↓1%減
エネルギー 使用原料単位	Kℓ/ 百万トンキロ	18.1	17.4 ↓3.9%減	17.3 ↓0.8%減	17.7 ↑2.9%増	17.5 ↓1.7%減

※数値は、空船回航を除く原単位

● 2015年度 輸送手段別輸送量の構成（三菱化学）



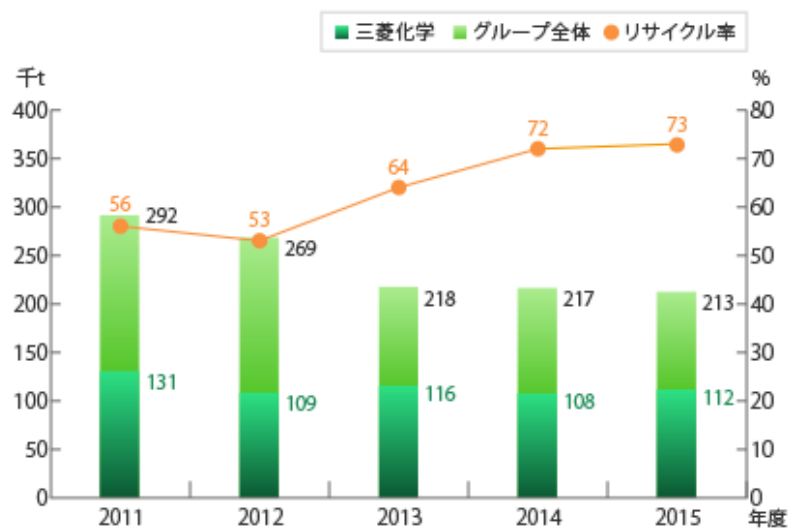
● PRTR法対象物質の排出量



● VOC（揮発性有機化合物）排出量

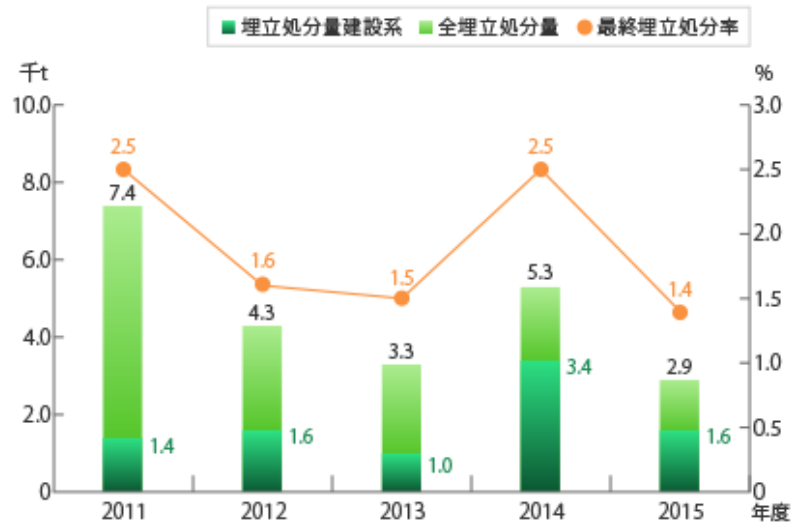


● 産業廃棄物排出量とリサイクル率



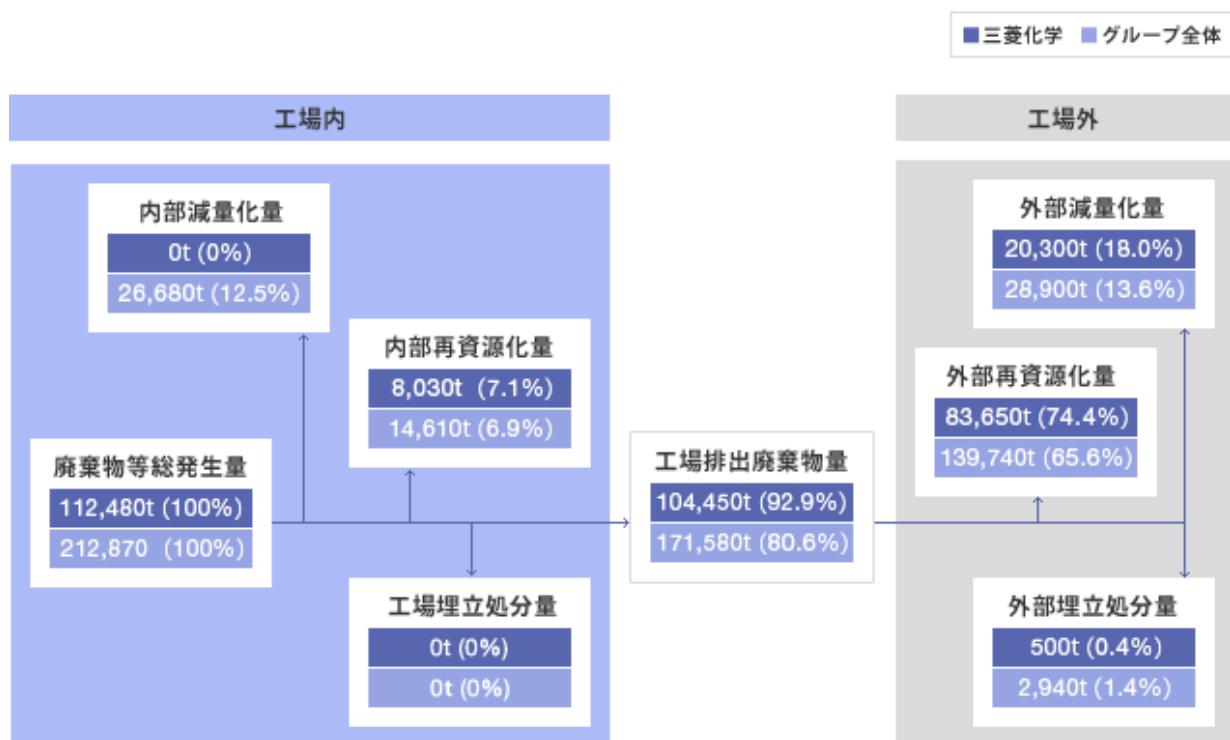
※ 2013、2014年度は、産業廃棄物処理事業にともなう処理量は集計外

● 最終埋立処分量と最終埋立処分率（三菱化学グループ）

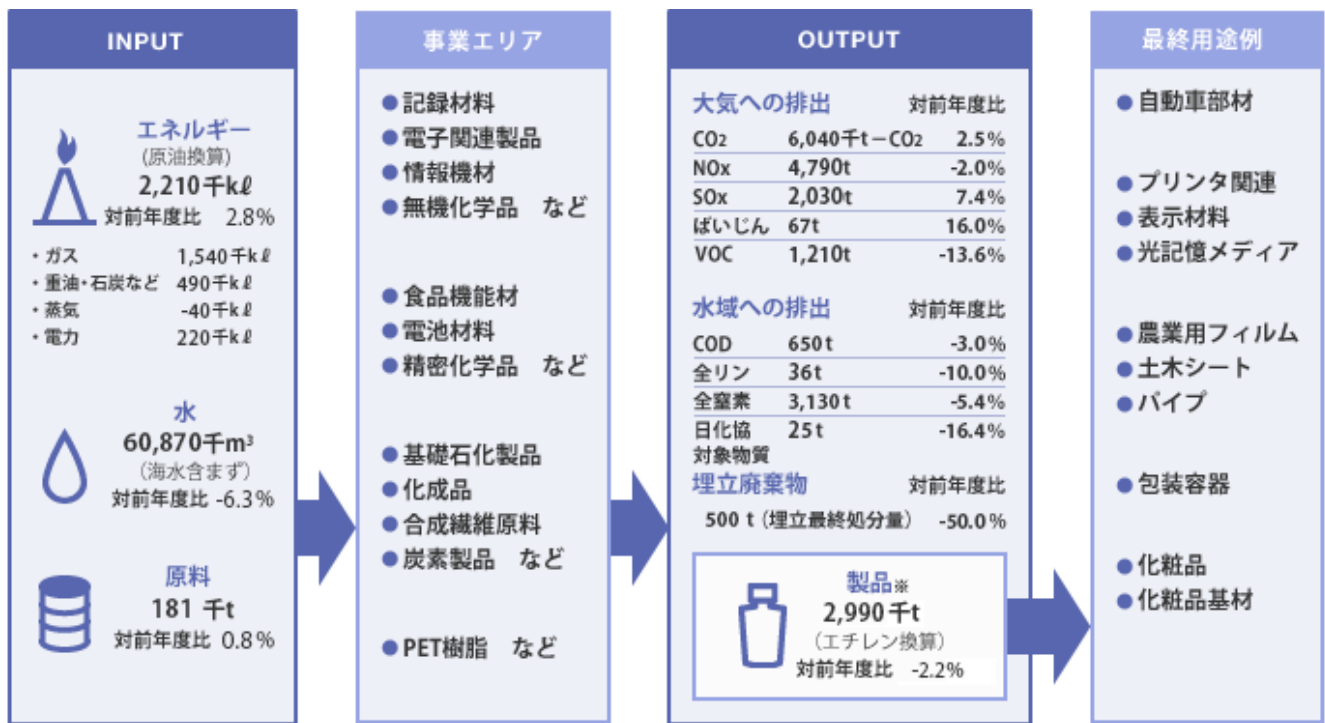


※ 2013、2014年度は、産業廃棄物処理事業にともなう処理量は集計外

● 廃棄物処理フロー（一過性建設系廃棄物含む）



● マテリアルフロー（三菱化学）



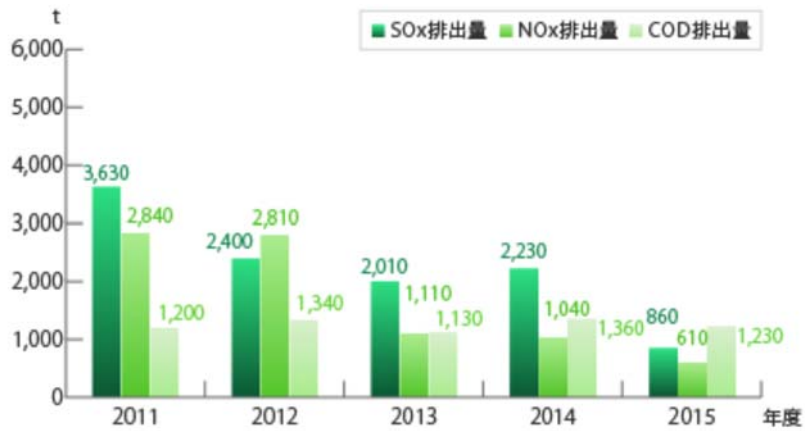
※ 生産量（エチレン換算）の算定基準年は、従来の1990年から2005年に変更

● 環境に関わる投資と費用（三菱化学）

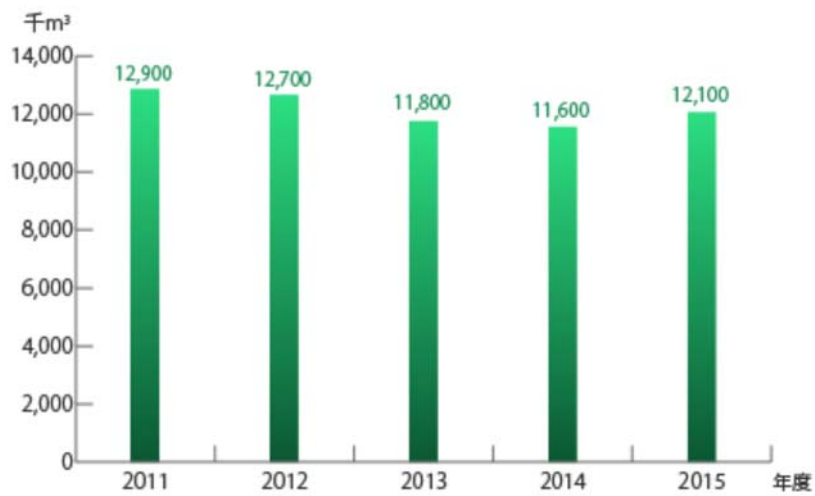
百万円

環境保全コスト			2014		2015	
分類	主な実施項目	投資額	費用額	投資額	費用額	
生産・サービス活動により事業エリア内で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コスト	1. 公害防止コスト	4,012	15,067	933	13,527	
	2. 地球環境保全コスト	23	699	0	650	
	3. 資源循環コスト	527	4,151	132	4005	
管理活動における環境保全コスト	環境保全対策組織運用 ISO14001維持/更新 国家試験/環境教育 他	0	810	0	798	
研究開発活動における環境保全コスト	生産効率向上などの研究開発	0	1,635	0	253	
社会活動における環境保全コスト	工場緑地新設および維持管理	8	355	10	304	
環境損傷に対応するコスト	汚染土壌の浄化 他	0	12	0	12	
その他環境保全に関連するコスト	SO _x 賦課金	0	462	0	428	
小計		4,570	23,192	1,075	19,977	

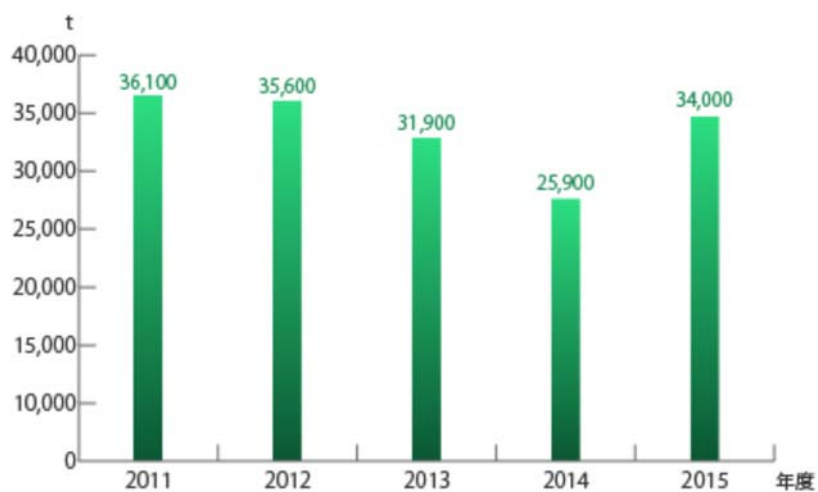
● 海外三菱化学グループにおける大気・水の汚染防止



● 海外三菱化学グループにおける水使用量(海水除く)



● 海外三菱化学グループにおける産業廃棄物発生量



▶ 海外三菱化学グループについてはこちら

※ただし、海外の三菱化学グループRC推進会社のうち三菱化学の会社法子会社分（○印の会社）のみ集計

データ編 社会関連データ

- ▶ 従業員構成（2015年度）※三菱化学籍のみ
- ▶ 公募／社内FA／社内インターンの実績
- ▶ キャリアカウンセラー相談件数
- ▶ 女性活躍推進宣言の実績値と目標値（%）
- ▶ 仕事と生活の両立支援制度の取得状況
- ▶ 障がい者雇用率の推移
- ▶ 時間外・休日労働時間の推移（常雇勤務者）
- ▶ 有給休暇取得率の推移（一般社員全体）
- ▶ ライフサポート休暇取得率の推移（一般社員全体）
- ▶ 人権啓発活動の実績
- ▶ 2015年度 人権集合研修受講後アンケート結果

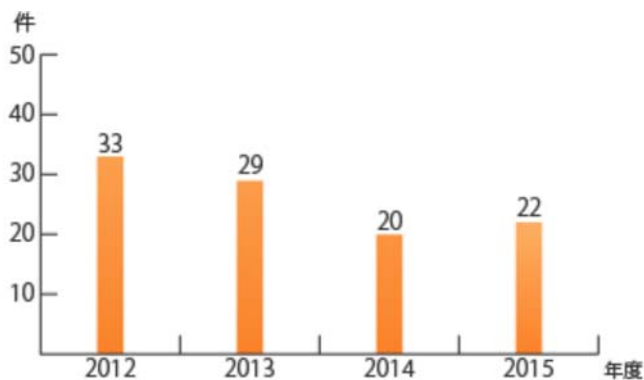
● 従業員構成（2015年度）※三菱化学籍のみ

従業員数	8,552名
男性	7,387名
女性	1,165名

採用人数（事務系）	16名
採用人数（技術系）	38名
採用人数（合計）	54名
離職者数	122名

※ 新卒採用人数

● キャリアカウンセラー相談件数



● 公募／社内FA／社内インターンの実績

		年度			
制度名称		2012	2013	2014	2015
公募	募集（名）	4	13	4	20
	応募（名）	18	32	24	23
	適用（名）	4	12	4	12
社内FA（名）		2	1	0	1
社内インターン（名）		1	1	1	0

● 女性活躍推進宣言の実績値と目標値（%）

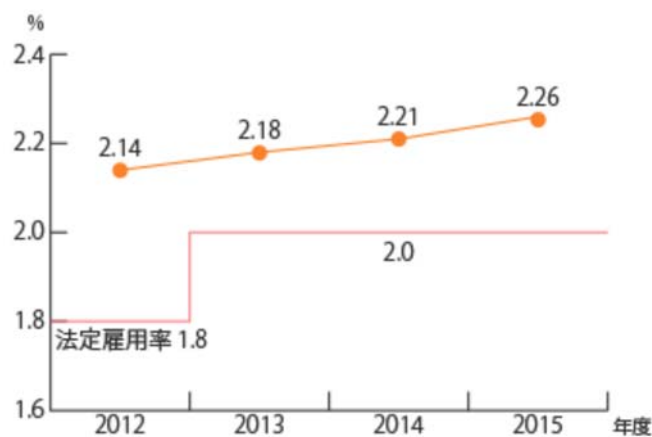
		年度				
項目		2012	2013	2014	2015	目標値※
管理職比率		5.3	5.8	6.3	6.5	20以上
採用比率	事務	36	44	31	50	40以上
	技術	8	18	15	29	20以上

※ 管理職比率目標値は2025年度、採用比率目標値は2015年度
管理職比率実績値は各年4月1日現在

● 仕事と生活の両立支援制度の取得状況

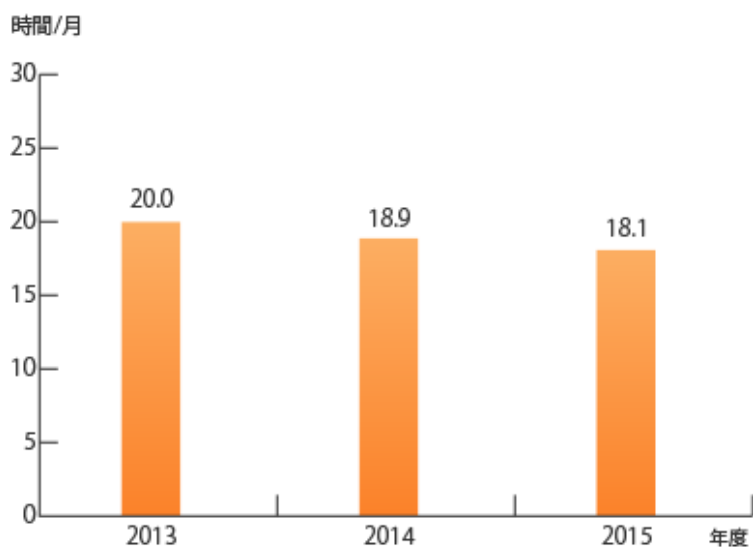
制度名称	2012	2013	2014	2015
育児休職（名）	110	99	100	97
育児短時間（名）	218	210	195	195
介護休職（名）	6	6	4	1
介護短時間（名）	4	5	4	3
不妊治療休職（名）	0	0	1	0
不妊治療費補助（件）	56	56	71	56
海外転勤同行休職（名）	1	3	1	2
転勤一時見合わせ（名）	0	0	0	0
勤務地自己申告（名）	0	1	1	0

● 障がい者雇用率の推移

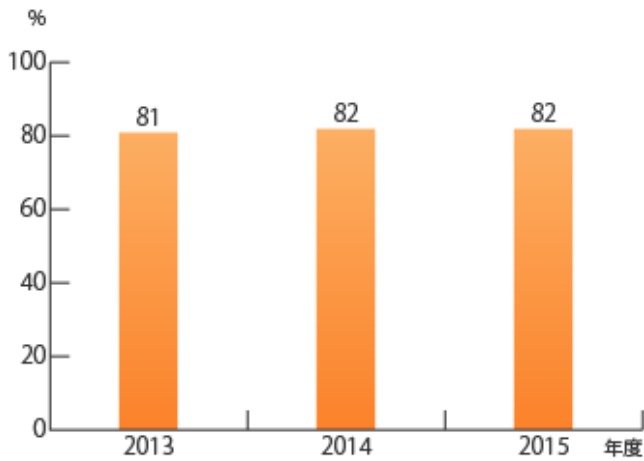


※ 三菱化学における障がい者雇用率制度適用会社も含む。

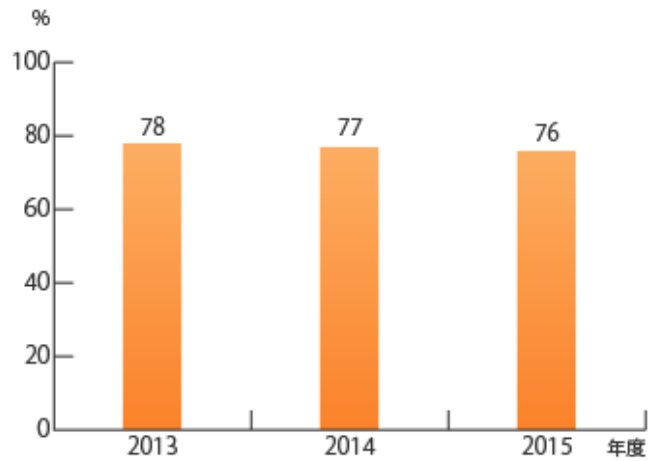
● 時間外・休日労働時間の推移（常雇勤務者）



● 有給休暇取得率の推移（一般社員全体）



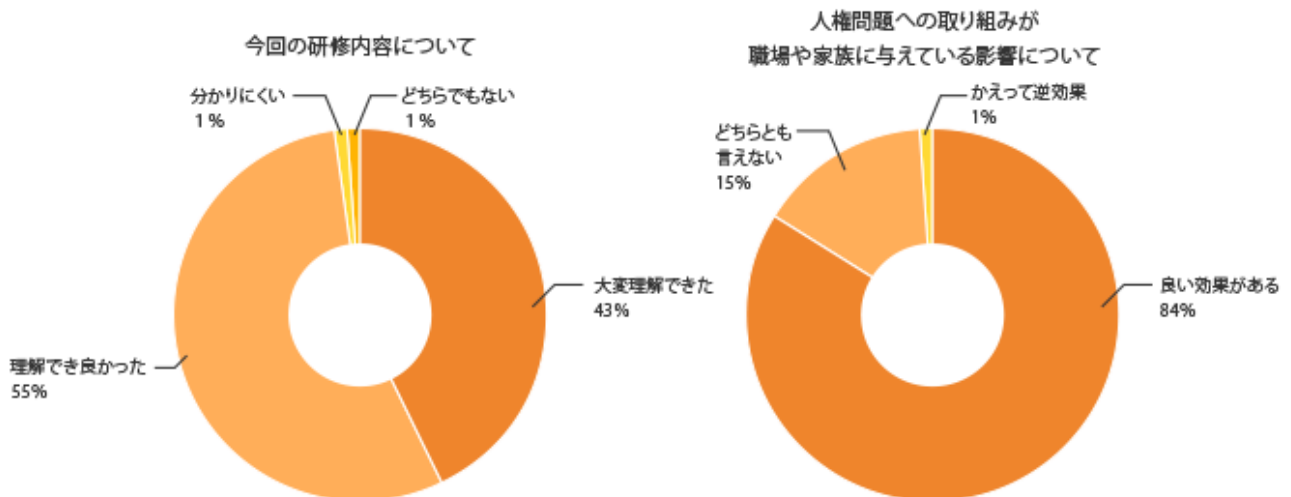
● ライフサポート休暇取得率の推移（一般社員全体）



● 人権啓発活動の実績

研修項目		年度			
		2012	2013	2014	2015
集合研修	回数 (回)	556	450	446	418
	人数 (名)	11,611	8,710	8,925	8,028
人権啓発標語	件数	18,245	17,351	13,907	13,501

● 2015年度 人権集合研修受講後アンケート結果



▶ 詳細は従業員とともにページへ